

2018年度 生活環境改善委員会 活動中間報告



2018年度 生活環境改善委員会

10月25日(木)

2018年度生活環境改善委員会メンバー



氏名	会社名	氏名	会社名
上田 隆行 (委員長)	東京海上日動火災保険	柴田 洋左	Goen Consulting Pvt. Ltd.
望月 弘敏 (副委員長)	東芝機械	荻野 雄也	ヤマト ロジスティクス インディア
木村 秀人 (担当理事)	インド住友商事 (商工会担当理事)	有田 寛	ハイレックス インディア
江本 美也子	東京海上日動火災保険	デービス・セバスチャン	インドコスモシステム
小熊 伊知郎	損保ジャパン日本興亜	清水 有子	早川日本語学校
東 浩	東芝機械	大塚 正幸	NRM Interior Construction
大場 憲一	稲畑 インディア	平原 寛	Writer Relocations
大原 武	DENGENSHA	篠田 清美	フォーミュラグループ
上福 茂	ブリジストン インディア オートモティブプロダクツ	吉村 昭子	Canon India
児玉 義広	パンチ工業 インド	萩谷 英史	MMCハードメタルインド
成田 高明	Corporate Catalyst India	雌 純徳	KNM Management Advisory Services
石崎 ゆり	秋平	谷 康太郎	東芝機械
高木 謙治	アイサンオートパーツ インディア	宮内 朝美	マニールバトラ会計事務所
井上 安弘	NHK F.クリシュナ オートモティブシーティング	村尾 彰彦	日新ABCロジスティクス
本多 晴比古	イーアンドエスアジア ジェネラルトレーディング	永渕 謙一	フジシステムス インディア
吉川 洋文	エスエムシーニューマティクス インディア	堀 隆	小糸製作所
外松 伸章	エルビスエンジニアリング	平野 勇輝	小糸製作所
橋場 郁男	キクワ インディア	服部 伸一	東芝機械
坂本 直隆	ハイバック リノテクノロジーズ	城戸 祐二	コニカミノルタ
渡部 昇弘	ツガミ プレシジョンエンジニアリング	末永 繁一	Toray Industries (India) Private Limited
遠見 吉彦	OCS インディア	中西 拓次	Toray Industries (India) Private Limited
西原 良彦	協和キャスティック インディア	藤村 俊之	Hitachi Solutions India Pvt. Ltd.
田島 あづみ	RNTBCI	福田 裕司	Hitachi Solutions India Pvt. Ltd.
武田 力紀	RNTBCI		

全47名

生活環境改善委員会の目的

会員企業の役職員及びその親族が快適に生活することは、企業の安定操業、新規投資及び事業拡大の重要な要素・基盤です。

企業活動円滑化、及び投資拡大のため、生活環境改善を関係当局の適切な担当部局に訴えて行きます。

今後、益々邦人在留者の増加が予想されるチェンナイ地区の生活環境を改善し、全ての邦人がさらに安全、安心、健康な生活をできることを目指します。

チェンナイ日本人会等とも緊密に連携して積極的に活動を展開します。

A班

- 2018年2月よりFRROの申請が電子化された。「e-FRRO」導入後の実情を確認し、申請方法や必要書類等の情報を提供する。
- 在留邦人が直面する問題(駐在員の確定申告等)の明確化、対処する為の具体的な必要書類を商工会HPに記載し、都度更新、周知を行う。
- VISA延長をスムーズに行えるよう手続ノウハウの集約提供を行う。

- ・チェンナイ生活の手引きの執筆を行い、FRROやビザの最新情報に関して更新を実施。
- ・今年導入されたe-FRROの状況について確認を実施(以下、チェンナイ生活の手引き抜粋)。
- ・「Digital India」の一環としてe-FRRO と称して、外国人登録が電子化された(デリー、ムンバイ、バンガロール、チェンナイ、コルカタ、アムリットサル、ラクナウ、ハイデラバード、アーメダバード、コーチン、ティルヴァナンタプラム、コーリコード、ポンディシェリにて<2018年8月現在>)。申請者IDの作成、必要書類の申請、登録料・申請料の支払い等、全てオンライン上で行うことが可能であるが、従来通りFRROに出頭を要求されるケースもあることを確認。

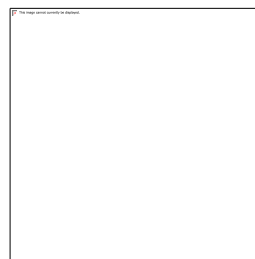
B 班

チェンナイ空港直行便の誘致（B班）

- チェンナイ直行便誘致の為には、往復一定量の利用者が必要となることを確認。
利用者底上げの方策として、ビジネス顧客の取り込み及び南インドの観光地としての魅力を探求し、日本の魅力も伝え、各航空会社との交渉や日印観光局等との連携が重要。
- 女性向け・インド人向け等特徴のあるプランを検討する。
- 直行便のみに拘らず、乗換時の時間短縮化につき各航空会社と意見交換を行う。
- DEL/BOMからの直行便を、一部DEL/MAA振分けも選択肢としての可能性につき既存航空会社との意見交換を行う。

チェンナイ空港直行便の誘致（B班）

- ・Air India(AI)への打診を本年8月に実施。
 - ・大阪支店長(日本西部地区総責任者)、大阪支店営業部長と面談。
 - ・実現の可能性はあるとのことであり、政府同士の誘致や継続した話し合いの場を持つことが重要であるとのアドバイスを頂いた。
 - ・TN州工業大臣 Mr. Thiru M.C. Sampath等の高官を通じてのAIへの打診であれば、実現に向けて動きやすいとのこと。
 - ・工業大臣が日本を訪問する際に、企業誘致には日本からの直行便が重要であることを要望する。
- ・継続して、往復一定量の利用者が必要となることを認識して、各方面との繋がりを大切にし、日印観光局等との連携を強化して行く。



チェンナイ空港直行便の誘致（B班）



2018年9月25日（火）

ANAの片桐GMと面談実施

・ムンバイ、デリーに続く第3路線は依然として継続検討中であり、南インドが有力候補であることには変わりはない。

・チェンナイのポテンシャルの高さは評価されている。

・2019年の日本人会新年会において、昨年同様にアップグレード券（デリーまたはムンバイから成田の片道）のご提供を引き続き頂けることになった。

C 班

交通安全運動の展開 (C班)

＜意義＞チェンナイはインド全国的に事故件数・事故率が高い。当地でビジネスをする日本企業を代表して交通安全策啓蒙を通じ地域社会に貢献し、その結果、自らの安全性の向上に繋がることを狙う。

① 交通安全街頭活動(2015年度から継続)

- ・ 昨年同様、ダングラ一等の配布と交通安全の呼び掛けを実施。協賛金活動の継続。
- ・ 実施場所候補は、昨年マリナ、エリオットビーチをはじめ、広く候補を検討する。実施時期*も柔軟に考える。警察の安全活動との有効な連携を検討。メディア活動の効果も勘案。

* 総選挙時期における集合活動への懸念

② 日系企業への交通安全啓蒙情報の共有

警察、各企業等の安全教育資料、道交法改正等情報があれば共有する。

バナー
(イメージ)



交通安全運動の展開 (C班)

下期活動計画案

- ・ 開催予定日： 3月3日(日)* 例年に従う
- ・ 実施場所： マリオット、エリオットビーチ
- ・ 内容： ダングラー等の配布と交通安全の呼び掛け。協賛金活動。

集客方法、Tシャツのデザイン、メディア招聘含め改善をする。

- ❖ チェンナイ警察と早めに摂政し(11月実施予定)、共同開催を目指す。
- ❖ インド人歌手を導入し、フラッシュモブによる観客動員を図る(交渉中)。
- ❖ メディアへのアプローチも早めにスタートし、本イベントが最大限PR出来るように、情宣を強化して行く。
- ❖ 協賛企業を現状の25社から35社まで増やすべく、早め(12月の三木会)の告知、展開を目指して行く。

*:交通安全週間は全国で4月末週の模様。チェンナイ警察に再確認予定。含、選挙時期前の集合活動の懸念。

バナー
(イメージ)
+警察マーク



チェンナイを席卷中の歌姫：Z a i i と出演交渉中！



D 班

生活お役立ち情報の収集 & 発信 (D班)

① 「生活お役立ち情報」

- 作業: 情報収集、インド他主要都市との情報連携・相互交換、実行
- 目標: さらなるお役立ち情報の拡充と使い易さの向上、他都市商工会との連携

② 日本人会との一体化

- 作業: ホテル・レストランのプロモーション企画に関する連携・相互交換(17年度と同じ)
- 目標: 17年度に連携が開始されたので、引き続き連携関係を維持

③ 子女教育問題

- 作業: 学校リストの存在の周知、随時新情報のアップデート
- 目標: 17年度に発表した学校リストを更新、ブラッシュアップ、またリストの周知

④ 在チェンナイ他国グループとの交流・交歓

- 作業: 情報収集、コンタクト先の選定、声掛け、実行、(当面)韓国KOTRAとのコンタクト
- 目標: 韓国(当面の目標)及び他国グループとの交歓会の実現
(17年度は台湾商工会との交歓会実施)

チェンナイの病院情報の作成

・病院リストの作成

日本人が利用できるレベルの病院、歯科医等をまとめた情報の更新、新規追加

・Japan help deskのサービス内容の紹介

ApolloやFortisで日本語の通訳、予約等のサービスの紹介(新規)

・Westminster Healthcare(ウェストミンスター病院)の取材

Nungambakkam、The park hotel向かい側にオープンしたexclusiveな医療サービスを提供する病院への取材とリストへの追加

・【今後の展開】当班以外の方作成の病院、wellbeの医療サービス紹介情報とのコンバイン、日本人会HPでの情報公開

チェンナイ生活のしおり作成時の当班以外の方の医療関係情報とのコンバイン。チェンナイで現在利用できる日本人向け医療サービスを網羅、補完できる情報を結合して完全リストを作成。日本人会HPでの情報更新。

チェンナイの学校情報の作成

・学校情報の更新

「チェンナイのアメスク以外の学校」というテーマでIB(インターナショナル・バカロレア)やIGCSE、カナダ、英国等のシラバスを取り入れている学校を紹介。

→日本人会HPへのアップデートを日本人会と連携して実施して行く。

チェンナイ生活の手引きの作成協力

- ・JCCICからの依頼でタミルナドゥ州投資セミナー参加者、今後の進出企業、既存会員の皆様へ配布される予定の「チェンナイ 生活の手引き」の「お金、交通、通信、住まい、家事補助者／ドライバー、教育、ペット、買い出し情報、趣味・娯楽、チェンナイで買えるもの」の項目の加筆・修正等を担当。
- ・【今後】生活の手引きで修正・加筆された部分を日本人会HPに反映させる。

2018年10月8日(月)他国商工会との交流(台湾)





In Celebration of the
107th Double Tenth Day

Mr. Charles C. Li
Director-General, Taipei Economic and Cultural Center in Chennai
and Mrs. Li

request the pleasure of your company at
a Reception

On Monday, 8th October 2018, 19.00 hrs. to 21.00 hrs.

At Royal Ballroom, The Leela Palace Chennai,
Adyar Seaface, M.R.C. Nagar, Chennai - 600 028.

RSVP: 044-43024311, before 28th Sept. 2018
Mr. B. Kishore kumar

Attire: Lounge Suit/National Dress
(Please present this card at the Reception)